

田原本地域公共交通活性化協議会

平成21年3月23日設置



概要

田原本町内のバス路線は利用者の減少等により近鉄田原本駅と国保中央病院を結ぶ1路線(直行)のみであり、今後も、乗降客の減少及び厳しい財政状況により減便・廃止が懸念される。このような状況において、**通勤・通学や通院・買い物及び観光振興も含めた、町の地域特性に応じた総合的な交通体系の構築が必要**である。

そこで、住民ニーズや公共交通不便地域の状況、観光特性等を把握したうえで、**コミュニティバス等の公共交通機関について利便性向上や利用促進を図り、持続可能な交通体系の実現に向けた具体的な取り組み方策について検討を行う。**

○地域公共交通の現況

- ・ 近畿日本鉄道橿原線(駅:田原本駅, 笠縫駅)
- ・ 近畿日本鉄道田原本線(駅:黒田駅, 西田原本駅)
- ・ エヌシーバス(株)(路線数:1系統)

○地域公共交通の課題

- ・ コミュニティバス等による移動手段の確保
- ・ 駅周辺地区におけるターミナル機能の拡充
- ・ 田原本駅・西田原本駅の利便性向上

○調査の主な内容

- ・ 町民アンケート調査
- ・ 来訪者アンケート・ヒアリング調査等

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・ 公共交通サービスの利便性向上、利用促進方策
- ・ 乗継ぎ円滑化方策
- ・ 観光誘客の推進

